

平成 23 年長野県市町村広報コンクールの入賞作品が決定しました

平成 24 年 1 月 25 日に開催された長野県市町村広報コンクール審査会において、以下のとおり入賞作品が決定しました。

部 門	参加 市町 村数	応募 作品 数	入 賞 作 品				
			最優秀賞	優 秀 賞	奨 励 賞	総合1位	
広 報 紙	市 部	12	12	広報すわ (諏訪市) 11 月 1 日号	広報しおじり (塩尻市) 11 月 1 日号	市報いな (伊那市) 12 月号	町報おぶせ (小布施町) 11 月号
	町村部	12	12	町報おぶせ (小布施町) 11 月号	広報しなの (信濃町) 12 月 1 日号	広報いいじま 未来飛行 (飯島町) 11 月号	
広 報 写 真	1 枚 写真	20	24	広報うえだ (上田市) 4 月 1 日号 (表紙)	広報しおじり (塩尻市) 12 月 1 日号 (1 ページ)	広報こもろ (小諸市) 8 月号 (表紙)	
	組み 写真	6	6	広報みやだ (宮田村) 11 月号 (1 ページ)	広報なかがわ (中川村) 9 月号 (2~3 ページ)	広報すわ (諏訪市) 12 月 1 日号 (8~9 ページ)	
広報映像	9	9	36 災害から 50 年 ~心の堤防をより 高く~ (飯田市)	「までの力」 中川村へ (中川村)	共創・皆で作ろう 元気な須坂 「消防団の誇りを 持って」 (須坂市)		

(太枠) は、(社) 日本広報協会主催「平成 24 年全国広報コンクール」への推薦作品

（参考）

平成23年長野県市町村広報コンクールについて

1 趣 旨

市町村の広報活動の向上に資するため、平成23年1月から12月の間に発行、発表された広報紙、広報写真、広報映像から優れた作品を選奨する。

2 主 催

長野県、長野県広報協会

3 対象部門

一般住民を対象に広報する目的をもって、市町村が企画した次の作品

(1) 広報紙

- ・市部
- ・町村部

(2) 広報写真（広報紙に掲載された写真）

- ・一枚写真
- ・組み写真

(3) 広報映像

4 審査会

平成24年1月25日（水）

5 表 彰

別途実施

6 全国広報コンクールへの推薦

広報紙は、「市部」「町村部」合わせて上位2点を、広報写真は、「一枚写真」「組み写真」合わせて上位2点を、広報映像は、上位1点を（社）日本広報協会主催の「平成24年全国広報コンクール」に推薦する。

（参考）

平成23年長野県市町村広報コンクール最優秀賞作品について

1 広報紙

【市部】広報すわ 11月1日号（諏訪市）

【内容】ものづくり産業を主要産業に発展してきた諏訪について、企業、人材、教育といった多角的な観点から紹介。

【町村部】町報おぶせ 11月号（小布施町）

【内容】外からもたらされる情報や刺激を暮らしに生かすことで発展してきた経緯と実績についてさまざまな分野から紹介。

*町村部が郡市総合1位となるのは、平成14年に真田町（現上田市）が受賞して以来、8年ぶり。

2 広報写真

【一枚写真】広報うえだ 4月1日号（上田市）

【内容】小学校6年生を送る会で、アーチをくぐって退場する6年生と見送る5年生の表情を撮影。

【組み写真】広報みやだ 11月号（宮田村）

【内容】村民運動会の愉快的な感じを出すため、アメコミ風にレイアウトし、できるだけ多くの村民を掲載。

3 広報映像

【広報映像】「36 災害から50年～心の堤防をより高く～」（飯田市）

【内容】36 災害から50年という節目の年に当時の状況を伝え、改めて防災意識を高める内容。